

◆期末更新方法（新規更新）の操作手順（昭和62年施行領域）

（画面例はすべて「PCA 公益法人会計シリーズ バージョンDX」を使用しています。）

新年度のデータを入力したい場合は、「ファイル」－「期末更新処理（新規更新）」を行ってください。『PCA 公益法人会計シリーズ バージョンDX』では、1年度ごとにデータ領域を作成します。新年度のデータを入力したい場合は、「期末更新処理」を行ったうえで、「ファイル」－「データ領域の選択」にて、処理したい会計期間を選択してください。

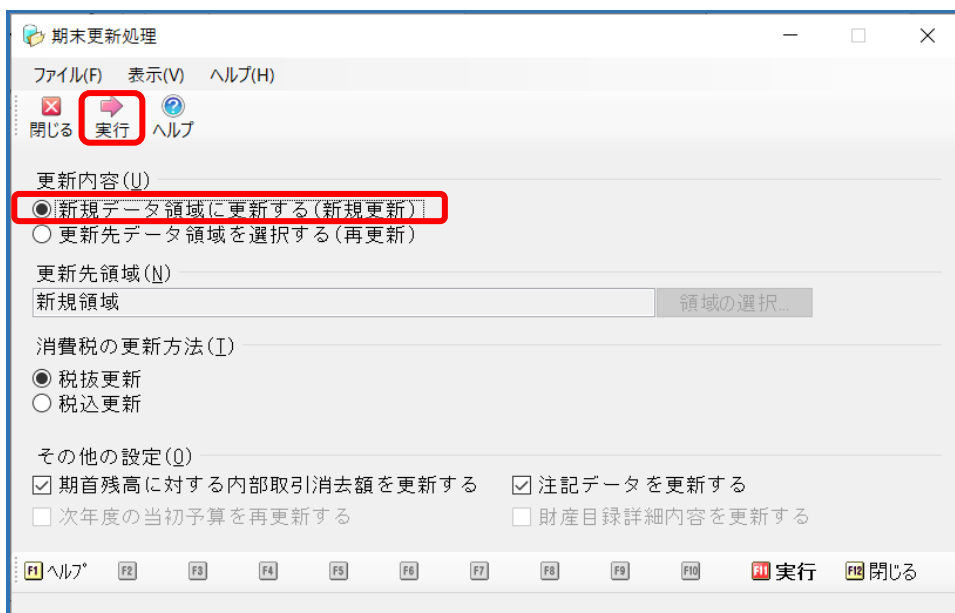
「期末更新処理（新規更新）」を実行すれば、勘定科目等のマスターを設定し直す必要はありません。この処理を行うことにより、前年度の「前準備」で設定した各種マスターの他に、残高も新年度領域の期首残高へ反映されます。

※ 前年度のマスター・残高を反映させたくない場合は、「ファイル」－「データ領域の作成」にて、新年度領域を作成してください。

●新年度領域に反映される内容の詳細は、マニュアル（操作編Ⅰ）の「ファイル－期末更新処理－ご参考（内部処理）」をご覧ください。

【操作手順】

- ① 作業中のトラブルに備え、「ファイル」－「データ領域のバックアップ」を実行します。
- ② 「ファイル」－「期末更新処理」を起動します。
[新規データ領域に更新する（新規更新）] を選択してください。



③ [税抜更新] または [税込更新] を選択してください

[税抜更新] [税込更新] は、会社の経理方法に合わせて選択してください。

一つの目安として、決算整理仕訳に仮受消費税等、仮払消費税等の相殺仕訳を入力し、税抜の決算書を作成している場合は [税抜更新] を選択し、免税事業者などで仕訳を税込で処理している場合は、[税込更新] となります。

④ [その他の設定] の項目は、必要に応じてチェックを付けるか付けないかの選択をし、[実行] ボタンをクリックします。

- 期首残高に対する内部取引消去額を更新する
- 注記データを更新する

⑤ 以下のような画面が表示されましたら内容を確認し、よろしければ [OK] ボタンをクリック、中断する場合は [キャンセル] ボタンをクリックします。

期末更新処理	
更新内容	新規更新
更新元情報	P20V01C001PSC0018 0001 ビー・シー・エー協会 第1期 会計期間 令和 2年 4月 1日 ~ 令和 3年 3月31日
更新先情報	新規領域

上記の内容で更新します。よろしいですか？

OK(F5) キャンセル

以下のような画面が表示されましたら処理は完了です。

期末更新処理	
i 期末更新処理が完了しました。	
更新先領域	P20V01C001PSC0026
法人コード	0001
法人名	ビー・シー・エー協会
会計期間	令和 3年 4月 1日 ~ 令和 4年 3月31日

OK

【注 意】

期末更新処理が完了した段階では、データ領域は前年度が選択されています。新年度の入力を始める前には、「ファイル」－「データ領域の選択」にて、新年度を選択してください。

また、前年度と新年度の入力を並行して行うこともできますので、その場合も「ファイル」－「データの領域選択」にて、処理したい会計期間を選択してください。

